

令和4年度 神戸大学「志」特別入試 医学部保健学科作業療法学専攻

試験区分：模擬実習

■問題

模擬実習として、課題「ホルダー付きスプーンを使うために手指の動きを制限する方法を考案し、実際にその方法でホルダー付きスプーンを使う体験をする」を行い、課題後に質疑応答を実施します。

■出題の意図

リハビリテーションの一分野である作業療法によって、対象者の生活活動を向上させる支援や、生活活動に制限があったとしてもその制限を最小限にするような支援が可能となります。専門技術には対人援助職としての課題遂行・コミュニケーション能力も不可欠です。模擬実習で提示した課題に対処するためには、課題を理解し、解決のために計画することが必要です。そして、他者との検討を経て修正し、結論・結果を導き出さねばなりません。志願者がコミュニケーション能力を駆使しつつ、課題に取り組むことに模擬実習の意図があります。

■評価ポイント

課題への取り組み方、その状況をもとに、主体性、協働性などの観点から意欲や理解力、他者への配慮や問題解決能力を評価します。